

## 平成25年度対ボツワナ草の根・人間の安全保障無償資金協力

### 「ノースウエスト郡マバベ村幼稚園建設計画」引渡式の実施

在ボツワナ日本国大使館

平成27年8月6日

平成27年6月30日、平成25年度草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「ノースウエスト郡マバベ村幼稚園建設計画」の引渡式が、被供与団体であるマバベ・ゾコツァマ・コミュニティ開発財団等の出席を得て、同地に行われました。

本案件は、ボツワナ共和国北西部の中心都市であるマウンから約130km北に位置するマバベ村において、公立幼稚園の建設及び椅子、テーブル等の備品購入を無償で援助したものです。被供与団体に対して、49,700米ドルが供与され、本件の実施により、同村に住む約40人の適齢児が無償で就学前教育を受けることが可能となりました。

同村に建設されたコシエツィーレ幼稚園で行われた引渡式にて、尾西雅博大使はスピーチを行い、「マバベ村のような遠隔地の子ども達にとって、学びの場は大変重要であり、知識の習得の場であるだけではなく、発見と刺激に満ちた外の世界を知る窓となる。本幼稚園で学ぶことにより、子ども達が学習への意欲を高め、小学校入学以降も健やかに成長してくれることを期待している。」と述べました。これに対して、同幼稚園、及び同敷地内に位置する小学校で学ぶ子ども達から、謝意を表す劇や踊りが披露されたほか、主賓であるムブライ地方自治開発省副次官をはじめとする出席者からも、感謝の意が述べられました。引渡式の様子は当地国営テレビのニュースにも取り上げられました。



(写真) 引渡式終了後、完成した幼稚園舎のテープカットを行う尾西大使